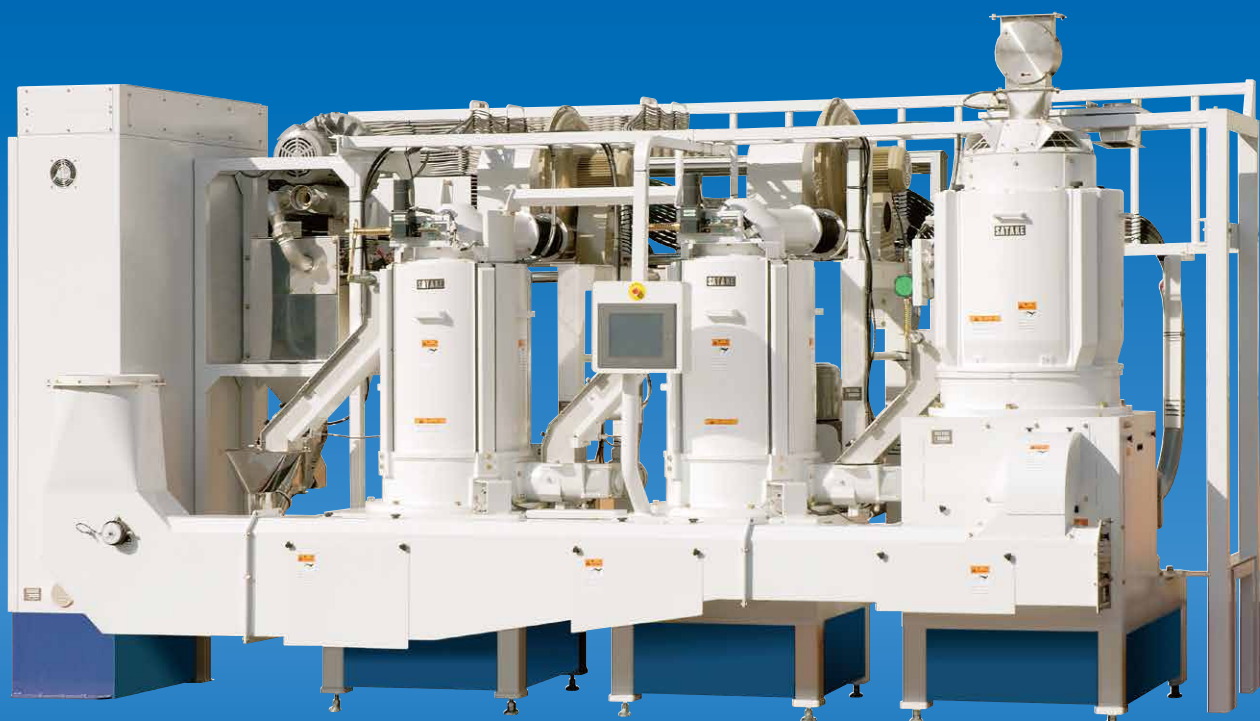


残留除去機構採用型精米装置

ニューコンパス[®]精米装置

NCP75CL・CR / NCP100CL・CR / NCP150CL・CR



NCP150CL(左流れ)

SATAKE CORPORATION

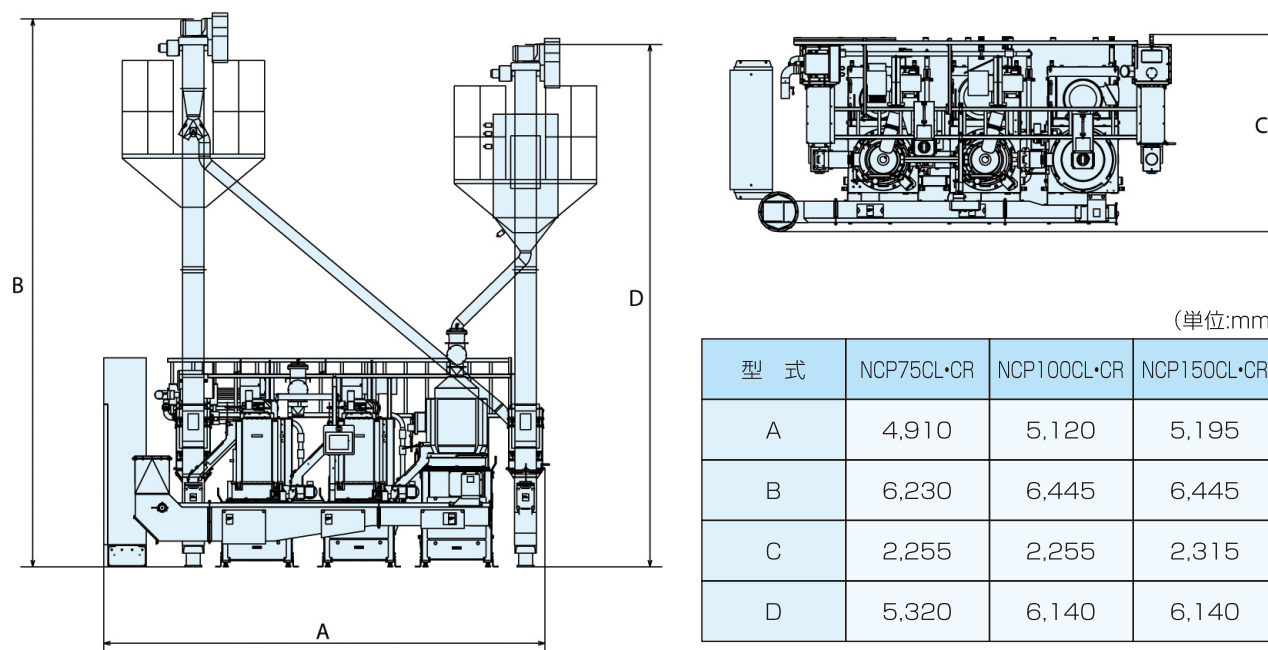
■ 仕 様

型 式		NCP75CL・CR	NCP100CL・CR	NCP150CL・CR
精 米 能 力 (玄 米 t / h)		4～5	5～6	8～9
精 米 タ イ プ		コンパス方式(研削式+摩擦式+摩擦式)		
総 馬 力 数 (H P)		110	150	220
精 米 機 構 成	1番機(研削式精米機)	VTA7C(30HP・22kW)	VTA7C(40HP・30kW)	VTA10C(60HP・45kW)
	2番機(摩擦式精米機)	VBF5C(50HP・37kW)	VBF7C(60HP・45kW)	VBF10C(100HP・75kW)
	3番機(摩擦式精米機)	VBF5C(30HP・22kW)	VBF7C(50HP・37kW)	VBF10C(60HP・45kW)
対 象 原 料		日本国内産 短粒種玄米(中長粒種、特定米、酒米は含まない)※1		
所 要 動 力		AC200V 95kW AC100V 0.43kW	AC200V 126kW AC100V 0.48kW	AC200V 179kW AC100V 0.48kW
質 量 ※ 2 (k g)		5,300	5,600	6,600

※1 国内産農産物規格規定に定める等級1～3等が対象原料となります。対象外の原料は仕上品質を規定内に収める事が困難であって、仕上品質を任意に定める場合はこの限りではありません。

※2 昇降機の点検デッキは含みません。

■ 寸 法



⚠ 機械は取扱い説明書をよく読み、じゅうぶんに点検整備をして正しく安全に使いましょう。商品の外観、仕様は性能改良等により、予告なく変更する場合があります。

■お問い合わせ窓口

北海道 TEL.(011)812-3666(代)	小 山 TEL.(0285)27-5060(代)	名古屋 TEL.(0586)73-2177(代)	松 山 TEL.(089)982-6990(代)
北 上 TEL.(0197)64-0111(代)	柏 TEL.(04)7132-1181(代)	北 陸 TEL.(076)277-2085(代)	九 州 TEL.(092)412-0411(代)
秋 田 TEL.(018)839-0891(代)	東 京 TEL.(03)3253-3112(代)	大 阪 TEL.(06)6867-6015(代)	福 岡 TEL.(092)921-6111(代)
仙 台 TEL.(022)287-2733(代)	新 潟 TEL.(025)287-0177(代)	広 島 TEL.(082)420-8575(代)	熊 本 TEL.(096)382-2727(代)

株式会社 **サタケ**

広島本社
〒739-8602 広島県東広島市西条西本町2番30号
TEL.(082)420-8549 FAX.(082)420-0003

東京本社
〒101-0021 東京都千代田区外神田4丁目7番2号
TEL.(03)3253-3112 FAX.(03)5256-7270

ホームページURL <http://www.satake-japan.co.jp/>

カタログ制作年月 2015年5月 No.179-01

株式会社サタケはマネジ
メントシステムの国際規格であるISO9001とISO14001
の認証を取得し、高品質な商
品・サービスの提供に努めて
います。

**ISO9001
認証取得**
(品質マネジメントシステム)

**ISO14001
認証取得**
(環境マネジメントシステム)



みんなで食料自給率アップ!

サタケのフラッグシップ精米装置 がさらに進化。 清潔な精米環境を提供します。

NCP-B型と同じ研削式+摩擦式+摩擦式の3連座方式を継承、品種や消費者のニーズに合わせた最適な精米を行い、高歩留りで高品位な白米を提供できます。カラータッチパネルの採用により、操作性も大きく向上。さらに自動残留除去機構を標準で装備し、防虫対策にも万全を期していますので、安全・安心を消費者へ届けることができます。

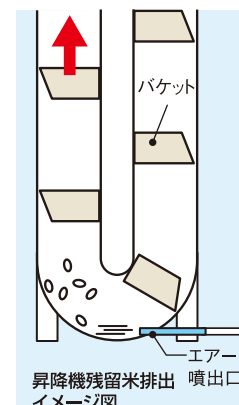
品種、消費者ニーズに対応できる 精米装置

サタケ独自のコンパス精米方式(研削+摩擦+摩擦のコンビネーション)を採用。各精米機ごとに搗精配分を自由に変えられますので、品種や消費者ニーズに合わせた最適な精米ができます。また、高歩留りで低温の精米もコンパス精米方式の大きな特長です。



残留除去機構付きだから クリーンで高品質

機械を分解することなく、精米機内や付属の昇降機内に残った米を、精米終了時に自動で排出します。アイテムの切り替え時におけるコンタミ問題を防止することができます。



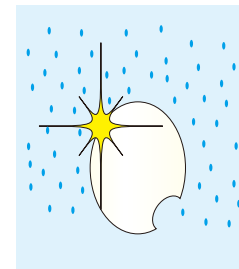
自動分銅装置により無人運転が可能

設定負荷で搗精度を制御する自動分銅装置によって無人運転ができます。機械のそばで常時監視する必要はありません。



糠切れがよく、食味、外観品質が良い

精米の最終工程でミスト(水)を加えることにより、米の表面に残っている遊離糠をきれいに除去し、食味、外観品質の良い製品に仕上げます。使用する水の量は少量なので、廃水処理の必要はありません。



防虫対策や清掃作業の合理化も万全

ユニットベースや不要なカバー類を無くし部品の形状を変更することで、虫やほこり、糠などが溜まりにくくなりました。清掃も容易になり、清潔な環境を保つことができます。

より使いやすく便利に

カラータッチパネルの採用により、より使いやすく便利になりました。

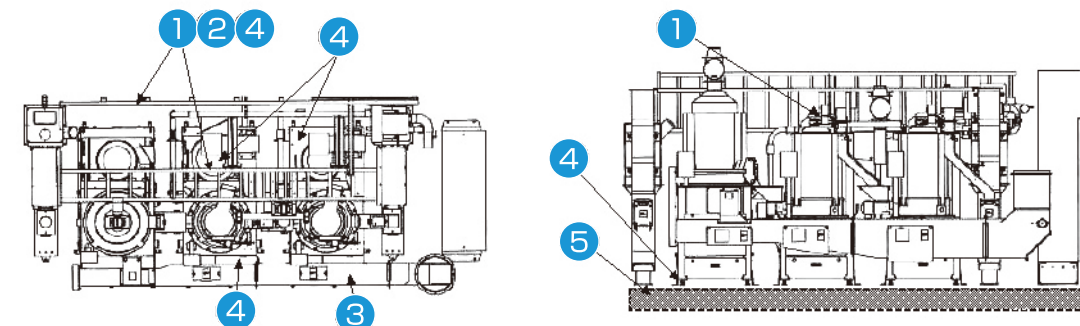
メンテナンス性・クリーン性向上のために

1.清掃作業の合理化

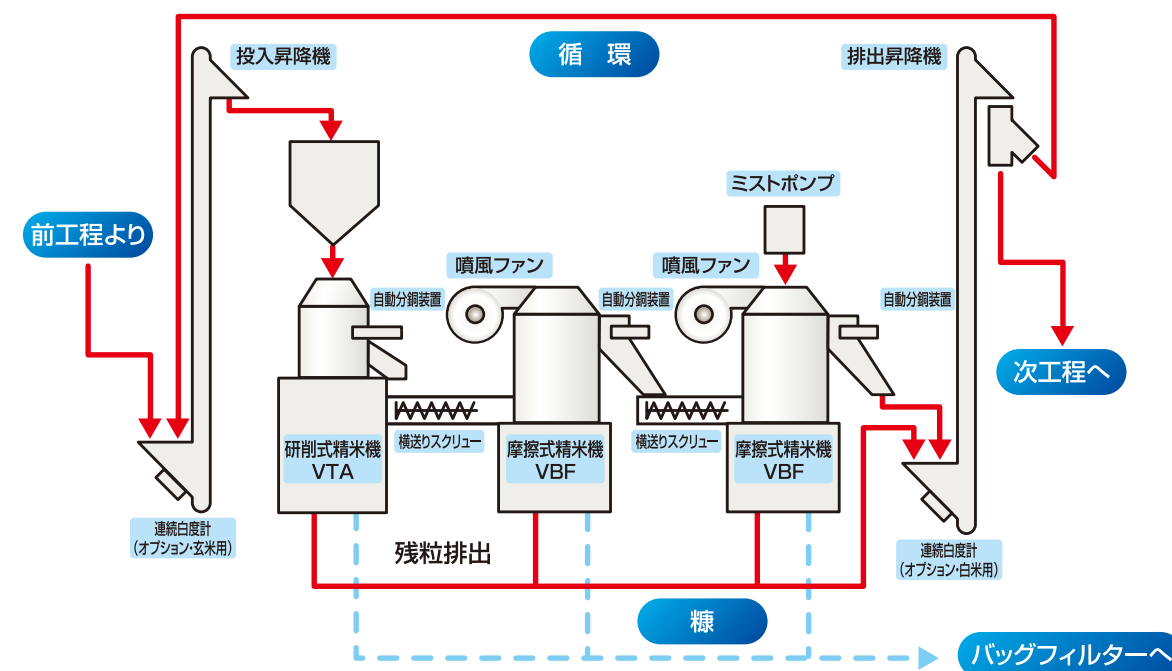
- ① 不要なカバーをなくしました。
- ② ケーブルは束ねず、1本1本外しやすくしました。

2.防虫対策(虫の生息場所をなくす)

- ③ 糠ダクト内の二重構造を廃止しました。
- ④ ほこり・糠が溜まりやすい場所は、清掃しやすいようにオープン構造としました。
- ⑤ ユニットベースを廃止しました。



精米フローチャート



精米機の構造

